

# Stagg EKG 注ぎ方

水	8 oz/240 g	12 oz/350 g	16 oz/475 g	20 oz/600 g
コーヒー	16 g	24 g	32 g	40 g



## ① お湯の温度が重要

ケトルに水を満たします(ハンドルのすぐ下まで)。液晶画面に表示される、コーヒーを淹れるのに最適な温度(好みに応じて 90.5°~96°C)に達するまでお湯を沸かします。

## ② 挽きたての豆が最高です

約350mlのカップの場合、使用する豆の重量は24グラム(大さじ約3杯)です。コーヒーを中挽き-粗い砂程度-で挽きます。



## ③ ドリッパーを準備する

カップやカラフェの上に載せたドリッパーにフィルターをセットします。十分なお湯を注いでフィルターを完全に濡らし、ドリッパーを温めます。カラフェにたまったお湯を捨てます。



## ④ コーヒーを入れる

コーヒーの粉をドリッパーに入れてから、軽く振って平らにすると、より均一に注ぐことができます。コーヒーを淹れる前に、以降の手順を必ずお読みください!



## ⑤ 正しいタイミングで

淹れる準備ができれば、Stagg EKGのメインボタンを2秒間長押しします。これでプレーストップウォッチが開始します。3秒のカウントダウンが終わったら、プレーストップウォッチに従い、蒸らしと注ぎを行います。



## ⑥ 蒸らしが重要

ドリッパーの中心から注ぎ始め、外側に向かって移動させてゆきます。お湯を約50g(またはコーヒーの2倍量)注ぎます。コーヒーの蒸らしの段階です。二酸化炭素を放出させるため、30秒待ちます。



## ⑦ 最適な注ぎ

ドリッパーの中心から外側に向かって円を描くように均等に注ぎ続けます。注ぐのに2分30秒~3分ほどかけてください。12oz または 355g に達したら注ぐのをやめます。

# FELLOW

## Stagg EKG™

Electric Pour-Over Kettle

機能と美味しい淹れ方

こんにちは

さっそく Stagg EKG を  
使い始めましょう。

すぐに、私を手放せなくなるでしょう。バリスタとケトルの絆は、母と子の絆よりもさらに強いという人もいます。確かにそう言われるのを聞いたことも、私自身が言ったこともあります。ですから本当のことに違いありません。とにかく、これから何年もあなたと一緒に美味しいコーヒーを淹れられることを楽しみにしています。しばらくの間、このガイドを参照しながら使い方を学んでください。

#### 1+2 ページ: Stagg EKG 機能ガイド

新しい電気ケトルのさまざまな機能を素早く確認し、異なる温度とタイミング設定の活用方法を学びます。

#### 3+4 ページ: 注ぎ方

Stagg EKG を使って最高の一杯を淹れる方法をご紹介します。Stagg EKG の独自機能をすべて使って、コーヒーから最高のフレーバーを引き出すための新しいコツを学んでください。

Stagg EKG を使用する前にこれらのページをすべてお読みになり、十分な情報を得ることが重要です。このケトルを使用する前に、安全に関する指示と注意事項をすべてお読みになることはさらに重要です。すべての説明書を保管しておき、いつでも参照できるようにしてください。真面目な話です。

詳細については、以下をご覧ください。

[Fellowproducts.com/EKGmanual/international](http://Fellowproducts.com/EKGmanual/international)

## Stagg EKG

### 機能ガイド



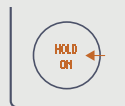
#### 電源を入れる

メインボタンを押して、ケトルの電源を入れます。



#### HOLD (固定) と F/C

背面のトグルで温度と HOLD (固定) 設定を選択できます。



#### HOLD (固定) モード

Stagg EKG の HOLD (固定) モードをオンにすると、設定温度が 60 分間維持されます。HOLD (固定) モードがオフになっている場合、ケトルは設定温度に達すると 5 分間その温度を維持し、その後加熱を停止して 15 分間スタンバイ状態を維持してから電源がオフになります。

HOLD (固定) モードをオンにすると、画面に「HOLD ON (固定オン)」の文字が点滅します。ケトルが設定温度を保持している場合、液晶画面の上部に HOLD (固定) と表示されます。



#### 温度を設定する

メインボタンを回して、希望の温度を設定します。温度設定中は「SET (設定)」と表示されます。



#### 加熱する

F/C の点滅中、ケトルは加熱されています。画面上部の数字が設定温度、下部の数字が現在温度です。



#### 設定温度に到達

一度設定温度に達すると、スマート PID コントローラーがケトルの温度を安定して保ちます。



#### ブリューストップ ウォッチの開始/停止

内蔵のブリューストップウォッチを開始または停止するには、メインボタンを 2 秒間長押しします。再度メインボタンを押すとストップウォッチが停止し、メイン画面に戻ります。



#### 電源を切る

メインボタンを押して、ケトルの電源を切ります。